

# 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8312	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (訓練の支援と支援体制編)	①平成29年 6月 8日(木)～ 6月 9日(金)	10	2
8313		②平成29年 7月 6日(木)～ 7月 7日(金)		
8314		③平成29年 9月26日(火)～ 9月27日(水)		
8315		④平成29年11月30日(木)～12月 1日(金)		
8316		⑤平成30年 2月 1日(木)～ 2月 2日(金)		
開催会場	①職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)		系	—
	②京都職業能力開発促進センター (京都府長岡京市)			
	③職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)		専門分野・ 訓練の過程	訓練管理
	④宮城県立仙台高等技術専門校 (宮城県仙台市宮城野区)			
	⑤職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)			
到達目標	理解と接し方編で習得した方法を活用して、訓練生活や実習の場面での支援方法について検討できるとともに、支援機関との連携を含めた組織的な支援体制について習得します。さらに、本人やその家族との協力体制、ニーズに応じた支援方法についても習得します。			
最低限必要な知識	「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応 (理解と接し方編)」研修を受講された方、またはP56のフロチャートで受講資格を自己判定した方			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 行動特性のリフレーミング (1) リフレーミングとは (2) リフレーミング演習		1 H	1 H
	2 周囲の訓練生に気づかれない支援方法 (1) 支援の事例紹介 (2) 支援検討の流れ (3) 集団指導の場面での支援 (4) 個別指導の場面での支援 (5) 支援検討演習		2 H	2 H
	3 支援体制構築 (1) 支援体制の事例紹介 (2) 支援体制構築のポイント (3) 記録のとり方 (4) 専門家からのアドバイスの活用方法 (5) 記録とアドバイス活用演習		1 H	2 H
	4 支援機関との連携 (1) 支援機関の紹介 (2) 支援機関との役割分担		1 H	
	5 本人・家族の協力		1 H	1 H
			6 H	6 H
リニューアルの概要 (変更点)				
研修成果が活用できる職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠、 (職業能力開発原理ユニット)		安房 竜矢 (ユニバーサル支援ユニット)	
使用する機器等	パソコン、プロジェクター、筆記用具			
受講者が用意するテキスト	訓練・学習の進捗等に特別な配慮が必要な学生への支援・対応ガイド (実践編) ※支援・対応ガイドが手元にない方は、申込み時に研修課までご連絡ください。			

一般研修

「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応」  
受講資格自己判定フローチャート

